

50 Years after His Passing

Takashima Yajuro

没後
五十年

高島野十郎展

花一つを、砂一粒を
人間と同物に見る事、神と見る事

2026.7.4 | 土 — 9.6 | 日

前期：7月4日(土) - 8月2日(日)、後期：8月4日(火) - 9月6日(日) ※会期中、一部展示替えあり
開館時間：午前10時 - 午後6時(入館は午後5時30分まで) ※毎週金曜日は午後8時まで(入館は午後7時30分まで)
休館日：月曜日(ただし7月20日は開館)、7月21日(火)、8月12日(水)
入館料：一般1,000円(800円)、大学生800円(640円)、高校生・60歳以上500円(400円)、小中学生100円(80円)
※()内は団体10名以上及び渋谷区民の入館料 ※土・日曜日、祝休日及び夏休み期間は小中学生無料
※毎週金曜日は渋谷区民無料 ※障がい者及び付添の方1名は無料
主催：渋谷区立松濤美術館、毎日新聞社 協賛：大和ハウス工業 協力：ブルーミング中西
※会期や開館時間、イベント等変更する場合があります。最新情報は、当館ホームページ等でご確認ください。
〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14 TEL: 03-3465-9421 <https://shoto-museum.jp>

高島野十郎《桃とすもも》(部分) 昭和36(1961)年、個人蔵



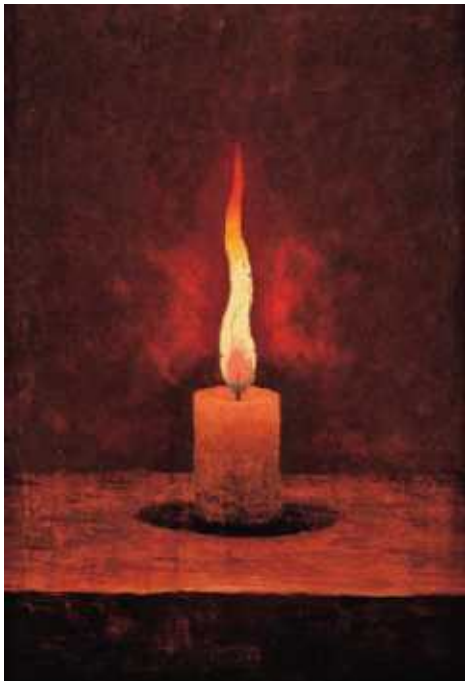
渋谷区立 松濤美術館
THE SHOTO MUSEUM OF ART

没後50年 高島野十郎 展

高島野十郎(1890-1975)は、福岡県出身の洋画家です。東京帝国大学(現・東京大学)農学部水産学科を首席で卒業しながらも画家の道を選び、独学で絵を学んだ野十郎は、特定の美術団体に属さず、流行や時代に迎合することなく、自らの理想と信念にひたすら忠実であろうとしました。晩年に千葉県柏市へ移る前の約50年、途中で留学や帰郷を挟みながらも東京の渋谷や青山にアトリエを構えていた、渋谷区にゆかりの深い人物でもあります。

没後50年を機に開催する本展は、初公開作品や青木繁、坂本繁二郎、岸田劉生など関連する作家の作品、関係資料を含めた約170点を展覧する、高島野十郎展としては最大規模の回顧展となります。「蠟燭」や「月」を主題とした代表作はもちろん、彼の芸術が形成されたルーツを遡り、自身のよりどころとしてきた仏教的思想を読み解きつつ、青年期や滞欧期の作品など、これまで大きく取り上げられてこなかった部分にも焦点を当てます。また、野十郎関係者による書簡やメモ等の資料から、彼がひとりの人間としてどのように生き、周囲とどのような関係を築いたのか、彼の人間像にも改めて迫ります。

「孤高の画家」と称されてきた高島野十郎の新たな全貌をお楽しみください。



- 1 《蠟燭》 大正時代(1912-26)、福岡県立美術館蔵
- 2 《絡子をかけたる自画像》 大正9(1920)年、福岡県立美術館蔵
- 3 《夏雲》 昭和23-34(1948-59)年、個人蔵
- 4 《満月》 昭和38(1963)年頃、東京大学医科学研究所蔵
- 5 《牡丹》 昭和23(1948)年以降、福岡県立美術館蔵
- 6 《けし》 昭和42(1967)年以降、福岡県立美術館蔵

イベント

1 記念対談

「生きている野十郎 ― この世に85年、あの世に50年」

8月23日(日) 午後3時- (約1時間30分) 地下2階ホール

登壇者: 貝塚健氏(千葉県立美術館館長)

高山百合氏(福岡県立美術館学芸員)

*無料(要入館料) *定員70名(要事前申込、応募者多数の場合は抽選)

2 夏休み子ども美術教室

「観察スケッチに挑戦! お気に入りのものをじっくり見て描いてみよう」

お気に入りのものを観察してスケッチします。

8月13日(木)、14日(金)

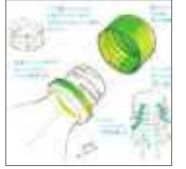
各日午後2時- (約1時間30分-2時間)

地下2階ホール

講師: 檜垣万里子氏(プロダクトデザイナー)

対象年齢: 小・中学生(保護者同伴可)

*定員各回12名(要事前申込、応募者多数の場合は抽選) *無料(要入館料)



■ イベント申込方法

往復はがきまたは下記の申込フォームにて承ります。1は1通につき1名まで、2は1通につき2名までお申込み可能。応募者多数の場合は抽選となります。

● 往復はがき

〒・住所・氏名(ふりがな)・日中連絡のつく電話番号・参加希望のイベントをご記入の上、野十郎展イベント係まで。2子ども美術教室にお申込みの方は、参加希望日及びお子様の学年もご記入ください。

● 申込フォーム

当館ホームページ上のイベントフォームからお申込みください。

※迷惑メール等の受信制限をされている方は、事前に当館からのメール「@shoto-museum.jp」が受信できるようにドメイン設定をお願いいたします。締切後1週間以内に抽選結果が届かない場合はお問い合わせください。

● 締切(すべて必着)

1 記念対談: 7月21日(火) 2 子ども美術教室: 7月13日(月)

3 学芸員によるミニ講座「渋谷と高島野十郎」

7月19日(日) 午前10時30分- (約1時間) 地下2階ホール

*無料(要入館料) *定員70名 *事前申込不要

4 学芸員によるギャラリートーク

7月12日(日)、24日(金)、8月15日(土) 各日午前10時30分- (約40分)

*無料(要入館料) *事前申込不要

5 館内建築ツアー

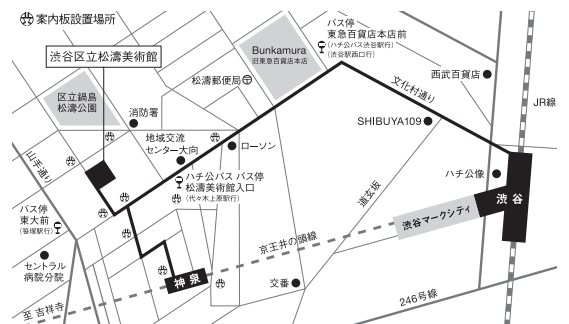
白井晟一設計の美術館建築を職員がご案内します。

7月10日(金)、17日(金)、24日(金)、31日(金)、8月7日(金)、14日(金)、21日(金)、28日(金)、9月4日(金) 各日午後6時- (約40分)

*各回定員約20名 *無料(要入館料) *事前申込不要

次回展覧会のご案内

「路上、お邪魔ですか?」 9月19日(土)-11月23日(月・祝)



〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14 TEL. 03-3465-9421

<https://shoto-museum.jp>

京王井の頭線神泉駅下車徒歩5分、JR・東京メトロ・東急電鉄渋谷駅下車徒歩15分

*会期や開館時間、イベント等変更する場合があります。最新情報は当館ホームページ等でご確認ください。